

# 1月 給食だより



令和8年1月6日  
千葉市立金沢小学校

あたら とし むか ほんねん あんぜんあんしん きゅうしょく ていきょう つと ねが  
新しい年を迎えるました。本年も安全安心でおいしい給食を提供できるよう、努めてまいります。よろしくお願ひいたし  
ます。

1月24日から30日は、全国学校給食週間です。学校給食は、成長期にある子どもたちの心身の健やかな成長、  
はったつ ささ のぞ しょくじゅうかん しょく かん じっせんりょく はぐく た きゅうしょく め む きゅうしょく やくわり  
発達を支え、望ましい食習慣と食に関する実践力を育みます。いつも食べている給食に目を向けて、給食の役割につ  
いて考えてみましょう。

## 年中行事の食を大切に

1月は正月料理、七草がゆ、鏡開きなど食にまつわる様々な行事  
があります。日本伝統文化である行事食には、それぞれ意味があり  
ます。行事の意味や由来を調べてみるのもおもしろいですよ。日本の  
大切な食文化を受け継いでいきましょう。



七草がゆは、1月7日の人日  
の節句の行事食です。この日  
の朝に「春の七草」が入ったお  
かゆを食べると、一年間無病  
息災で過ごせるとされていま  
す。お正月のご馳走で疲れた  
胃腸を労り、冬に不足しがちな  
ビタミンを補える理にかなった  
おかゆです。

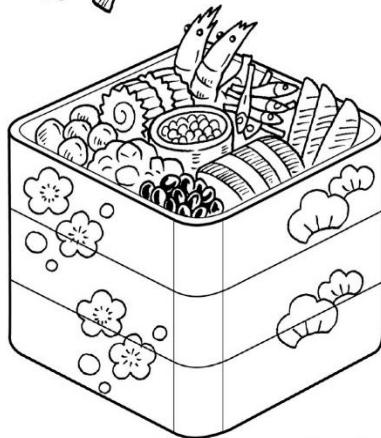


かずのこ かずのこはにしんの卵  
巣。たくさん卵があるので、子孫繁栄の意味があります。

黒豆 まめで健康に暮らせる  
ようにという意味が込められています。

田づくり 昔、いわしを田の肥料  
にしてきたことから、豊作をもたらすという意味。

えび 腰が曲がるまで長生き  
するようになど、長寿の意味があります。

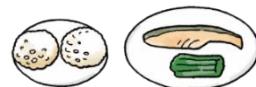


おせち料理の由来

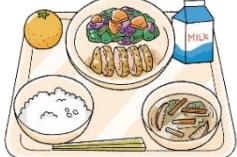


1月24日から30日は  
全国学校給食週間

明治22年頃



現在



日本の学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校で、貧しくて昼食を用意できない子どものために、無償で昼食を提供したのが始まりだといわれています。当時の献立は、おにぎり、塩さけ、菜の漬物だったそうです。

その後、戦争などで一時中断しましたが、第二次世界大戦後に再開されました。

現在の学校給食は、子どもたちの健康の増進や体位の向上を図るだけでなく、地場産物や食文化なども学ぶことができる教材としての役割もあります。

## フルーツバイキングを実施しました

12月17日、18日に、フルーツバイキングを行いました。アセロラゼリーは全員1つずつ、フルーツはパインアップル、りんご、みかんの3種類から2つを選びました。子どもたちは、献立表が配られた時からフルーツバイキングの日を心待ちにしていたようで、特に飾り切りのフルーツを見て「すごい!」「お花みたいでかわいい!」ととても喜んでいました。最後の1つまでおかわりじゃんけんをしているクラスも多く、楽しい給食の時間を過ごせたようです。



第7期(12月分)の学校費の引き落としは1月26日(月)です。

前日までに口座残高の確認をお願いします。

引き落としができない場合は、2月16日(月)に再振替を行います。

## 給食で使用した主な食材の産地(11月25日～12月19日)

種類	産地	種類	産地	種類	産地
牛乳	千葉市	にんじん	千葉県	さつまいも	千葉県
米	千葉市	だいこん	千葉県	かぶ	千葉県
パン	北海道、埼玉県、群馬県、茨城県、千葉県	こまつな	千葉県	はくさい	茨城県、長野県
		キャベツ	千葉県、愛知県	ゆず	愛媛県
		長ねぎ	千葉県、青森県	りんご	青森県
豚肉	千葉県	玉ねぎ	北海道	みかん	愛媛県、佐賀県、和歌山県
鶏肉	山梨県、宮崎県	じゃがいも	北海道		